

“市民による市民のための映像祭”「東京ビデオフェスティバル 2020」
グランプリ「ビデオ大賞」受賞作品が決定！
『旧家で育む ころろとは』
(石川 勝さん・64歳・栃木県)

— 特別賞（2作品）も決定！ —

◇「TVF ジャーナリズム賞」

『聖者のぶどうと奇蹟の滴』（金子 喜代子 さん・80歳・東京都）

◇「市民賞」

『最期どうする？』（白井 由貴子さん・71歳・神奈川県）

特定非営利活動（NPO）法人「市民がつくる TVF」（代表理事：小林はくどう）が主催する、今年で11回目を迎えた“市民による市民のための映像祭”「東京ビデオフェスティバル 2020」は、「TVF2020 フォーラム」（開催期間：2月8日（土）・9日（日）／会場：武蔵大学）において、グランプリの「ビデオ大賞」、および特別賞（2賞）として「TVF ジャーナリズム賞」、「市民賞」を決定・発表しました。

なお、今回の「東京ビデオフェスティバル 2020」には全国から98作品の応募があり、これら応募作品の中から入賞作品となる「TVF2020 アワード」（40作品）を選出（2019年12月29日報道発表）。「ビデオ大賞」、「TVF ジャーナリズム賞」は同アワードの中から選出され、「市民賞」は全応募作品から選出されました。

■今回を象徴する1本！ — グランプリ「ビデオ大賞」

「TVF2020 フォーラム」2日目の2月9日（日）に行われた、審査委員による公開審査会にて最終選考を行い、「TVF2020 アワード」受賞作品の中から“今回の開催を象徴する1本”として選出する、グランプリの「ビデオ大賞」は、石川 勝さん（64歳・栃木県）の作品『旧家で育む ころろとは』に決定しました。

《グランプリ「ビデオ大賞」受賞作品》

『旧家で育む ころろとは』
(石川 勝さん・64歳・栃木県)



＜作品解説＞

自由保育とは、子どもが自発的に遊ぶことを促す保育のことだ。足利市に江戸から明治期の建物で国登録有形文化財「大川家住宅」を園舎とし、92歳の主任保育士が現役で子どもと触れ合うユニークな保育園がある。足利市の小俣幼児生活団だ。モンテッソーリ教育、アドラー心理学の理論を基盤に「自由に生きる力と責任」を培う保育の現場を5年間記録した。ここでは大人が何かを強制することはない。子どもの生活そのものが保育なのだ。

■ジャーナリスティックな視点に優れた作品 — 特別賞「TVF ジャーナリズム賞」

ジャーナリスティックな視点に特に優れた報道系作品に贈られる「TVF ジャーナリズム賞」は、『聖者のぶどうと奇蹟の滴』（金子 喜代子さん・80 歳・東京都）に決定しました。

同賞は、「TVF2020 アワード」受賞作品の中から、神保哲生氏（ビデオジャーナリスト）、筑紫ゆうな氏（切り絵作家／旧「筑紫哲也賞」常任選考員）、長野智子氏（キャスター）、下村健一氏（白鷗大学 特任教授／元 TBS 報道アナウンサー）の 4 人で構成する、専任審査委員によって選出されました。

＜「TVF ジャーナリズム賞」受賞作品＞

『聖者のぶどうと奇蹟の滴』

（金子 喜代子さん・80 歳・東京都）



＜作品解説＞

栃木県足利市内にある著名なココ・ファーム・ワイナリーの物語。サミット晩餐会で用いられた上質のワインづくりの秘密に迫る。1950 年代に特殊学級の中学教師だった川田昇先生と生徒たちが急斜面の山林をぶどう畑に開墾し始めたのが原点だ。知的障害者支援施設「こころみ学園」が設立され、園生たちがワインづくりに関わってきた。園生の農作業を通して、自立を目指したのだ。秋になると、時間と労力かけて育てたぶどうの収穫の時期を迎え、ワイン祭が始まる。

■NPO サポーターと今回の応募者による審査投票で選ばれる作品 — 特別賞「市民賞」

全応募作品の中から、NPO サポーターと「TVF2020」の作品応募者の審査投票によって選ばれる「市民賞」は、『最期どうする?』（白井 由貴子さん・71 歳・神奈川県）に決定しました。

＜「市民賞」受賞作品＞

『最期どうする?』

（白井 由貴子さん・71 歳・神奈川県）



＜作品解説＞

医療の現場からのセルフポートレート。人生 100 歳まで生きるのが当たり前の時代と言われるが、長生きすれば幸せなのかと改めて問う。作者は 70 歳で、現在も看護師として 47 年間働いている。彼女が働いている病院は年寄り専用の病院だ。入院患者で歩ける人はいない。管のおかげで延命する患者たち、その終末医療と自分たち看護師にカメラを向ける。改めて自分の晩年のあり方を見つめようとする作品。

■「東京ビデオフェスティバル」審査委員（50音順・敬称略）

大林 宣彦（映画作家）

小林 はくどう（ビデオ作家・成安造形大学 名誉教授）

佐藤 博昭（ビデオ作家・武蔵大学 講師）

村山匡一郎（映画評論家）

（ゲスト審査委員）

笠井 千晶（ドキュメンタリー監督）

松本 恭幸（武蔵大学 教授）

（アドバイザー）

椎名 誠（作家）

羽仁 進（映画監督）

■「TVF ジャーナリズム賞」専任審査委員（敬称略）

神保 哲生（ビデオジャーナリスト）

筑紫 ゆうな（切り絵作家・旧「筑紫哲也賞」常任選考員）

長野 智子（キャスター）

下村 健一（市民メディア アドバイザー・白鷗大学 特任教授）

■各賞の選出について

・「ビデオ大賞」

「TVF2020 アワード」の中から今回を象徴する作品として選出されます。

・「TVF2020 アワード」

「入賞」に位置づけられる作品。全応募作品から選出されます。

・「TVF ジャーナリズム賞」（旧称：筑紫哲也賞）

特別賞。「TVF2020 アワード」受賞作品の中から、同賞の専任審査委員により、ジャーナリスティックな視点に特に優れた報道系作品を選出します。

・「市民賞」

特別賞。全応募作品の中から NPO サポーター会員、および「TVF2020」の作品応募者の審査投票により選出されます。

<NPO 法人 市民がつくる TVF について>

NPO 法人 市民がつくる TVF は、31 年間の歴史を持つ国際的な映像祭「東京ビデオフェスティバル」(TVF/日本ビクター主催・2009 年 3 月閉幕) の精神を継承し、市民有志が集まって結成した団体です(設立:2009 年 11 月)。ビデオ作品の制作や発表機会を通じて、映像によるコミュニケーションの活性化を図る活動を行っています。

<東京ビデオフェスティバルとは>

「東京ビデオフェスティバル」は、ビデオメッセージの伝達と表現力の向上を目的に 1978 年以來通算 42 回継続開催となる映像祭です。当 NPO 法人の主催となって今年で 11 回目を迎えます。

<入賞作品の公開 (Web 配信) >

●当法人ホームページにて入賞作品を公開中 (Web 配信)

当法人ホームページにて、入賞作品の映像と作品解説を公開中です。

●「東京ビデオフェスティバル」公式ホームページ (当法人ホームページ) URL

URL <http://tvf2010.org/>

本件に関する報道関係窓口

特定非営利活動法人 市民がつくる TVF 事務局 問い合わせ窓口

E-mail : npotvinfo@gmail.com

TEL : 070-4150-2167

FAX : 042-670-7085

* 記事中の読者様の問い合わせ先も上記でお願いいたします。

＜「TVF2020 アワード」(40 作品) 一覧＞

NO	作品名	作者名	年齢	作品時間	都道府県
1	ここで降りたがために、今がある。 ～昭和の大横綱大鵬の物語～	稚内北星学園大学 樺太プロジェクト	—	17:30	北海道
2	史上最悪のひぐま事件 ～木村盛武さんに学ぶ～	有沢 準一	82	20:00	北海道
3	更生る	北星学園大学 放送研究会 ジャーナリズム研究会	—	12:15	北海道
ビデオ大賞	4 旧家で育む ころとは	石川 勝	64	20:00	栃木県
5	来世進路表	橋本 根大	25	4:48	群馬県
6	龍が棲む町	埼玉県立川越高等学校放送部	—	12:00	埼玉県
7	両成敗	和辻 紳太郎 (埼玉県立芸術総合高等学校)	17	6:45	埼玉県
8	みんなはどうしているの？ 世界の月経事情 vol.1 黒い袋問題	伯野 朋絵	—	4:03	千葉県
9	97 才の記憶	古川 一清	69	9:52	東京都
10	DREAM	小川 旭	72	6:58	東京都
11	Hello friends -schizophrenic view-	あいうちけいじ	70	7:40	東京都
12	Robert	国本 隆史	38	18:38	東京都
13	曖昧 ME MINE ～双子に学ぶ個性の見つけ出し方～	田村ゼミナール (明治大学)	—	20:00	東京都
14	明日も吃音と生きていく	石田 結愛 (上智大学)	21	14:58	東京都
15	空蟬の声	堀井 彩	51	17:34	東京都
16	奥の坂道 一葉が愛した町	鳥井 孝紀	70	10:00	東京都
17	九死一生 ～元台湾人日本兵の記憶～	安 徳祐 (中央大学)	20	19:32	東京都
TVFジャーナリズム賞	18 聖者のぶどうと奇蹟の滴	金子 喜代子	80	15:00	東京都
19	咳をする男	北穂 さゆり	53	18:04	東京都
20	拓魂 ～ある満蒙開拓団員の証言～	久保寺 隼 (中央大学)	23	18:55	東京都

NO	作品名	作者名	年齢	作品時間	都道府県	
21	助ける	本多 慧 (上智大学)	21	18:22	東京都	
22	束の間のナカマ達	上智大学水島ゼミ C 班	—	15:42	東京都	
23	次は…あなたの番	高上 雄太	23	5:55	東京都	
24	天空の浮島 忘れえぬ歌	蒲 宏樹	72	9:57	東京都	
25	ハンセン病を生きて	畠山 桃子 (中央大学)	19	19:30	東京都	
26	平和の砦に変わる 元戦争の砦	鈴木 賢士	87	17:25	東京都	
27	消えた私の竜宮城	大隅 楠夫	76	11:07	神奈川県	
28	きつときこえるよ ～樹木が伝えるヒロシマ～	岩澤 里絵/木下 舞音/ 床並 花/山田 成美(上智大学)	—	9:11	神奈川県	
市民賞	29	最期どうする？	白井 由貴子	71	9:00	神奈川県
	30	小さな種が繋ぐ物語 ～原発事故から8年とみ子さんのさんの想い～	城島 めぐみ	44	17:25	神奈川県
	31	みなさんのおかげで 私の人生バラ色	東 信一郎	70	19:30	神奈川県
	32	ベジタブルバスケット	藏岡 登志美	38	6:35	山梨県
	33	普通の日々	ムワンガザ・ファンデーション	—	7:00	長野県
	34	御塩	安田 昇	90	15:38	三重県
	35	12月4日火曜日 私は強迫性障害と診断された	田島 実結 (成安造形大学)	21	11:55	滋賀県
	36	Rainlilly	百瀬 里菜 (成安造形大学)	21	7:33	滋賀県
	37	私の生涯 もう少し	合原 一夫	86	19:50	大阪府
	38	僕とおじいちゃん ～月を科学する～	谷口 正治	69	12:50	兵庫県
	39	継ぐ 被爆三世たちのヒロシマ	広島経済大学徳永ゼミナール	—	20:00	広島県
	40	年収百億をめざす発明家たち	日高 道德	67	9:28	広島県

注)・作者名敬称略。

・北から都道府県順、作品名の50音順(英数字優先)で記載。